

※このメールマガジンはMSゴシック等の等幅フォントでご覧ください。

★もくじ★

- [1] 1分で分かる姫路河川国道事務所の仕事「所長の一分メモ」
全国で一番早く鮎釣りが出来る川は？
- [2] お知らせ
ホームページ「話そうはりま」をリニューアルします。

[1] 所長の一分メモ file11

全国で一番早く鮎釣りが出来る川は？

すっかり暖かくなり、いよいよアウトドアのシーズンがやってきました。
加古川でも、釣りをする人、散歩する人、芝生広場でお弁当を食べる人、様々な方がそれぞれの楽しみ方で、さわやかな川空間を楽しんでおられます。

川釣りと言えばこの時期は鮎、友釣りという独特の釣り方で多くのファンがこれからの季節、川で腕前を競います。

この鮎釣りで、全国で一番早く解禁されるのが、加古川の闘竜灘（加東市）です。
平野部なのにゴツゴツした岩が川全体に広がる大変珍しい地形の闘竜灘は、普通の川に比べて2週間から一ヶ月も早く、毎年5月1日に鮎漁が解禁されます。

特に闘竜灘では、江戸時代から伝わる伝統漁法が面白いです。
川岸に設置された「笥やな」という鮎を捕る仕掛けで、鮎が水の流れにさかのぼって行く習性をうまく利用し、自動的に川岸の落とし穴に鮎が飛び込んでいくのです。
ちょっと文章ではうまくお伝えできないので是非現地に見に行ってください。

さて、闘竜灘の鮎解禁がどうしてこんなに早いのか、ということですが、昔闘竜灘の鮎を姫路藩のお殿様に初物として献上していた関係で、他の漁場よりも解禁が早くなったという説や、「笥やな」が岩場の流れに向かって小鮎が飛び跳ねる時期に漁を行う必要があったため、この時期に解禁したという説があるそうです。

やはり鮎にゆかりの深い土地なんですね。

[2] お知らせ

姫路河川国道事務所ホームページ「話そうはりま」を、近日中にリニューアルします。

播磨の地域づくりに関する情報を、提供してきました「話そうはりま」ですが、これまでに以上に、皆様に親しまれるコンテンツを目指して、リニューアルを行う予定です。

